

# お知らせします 区の財政状況

区の財政状況の公表に関する条例に基づいて、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。今回は「4年度予算のあらまし」と「3年度下期の補正予算と執行状況」をお知らせします。詳細は、区庁(コード①)でご覧になれます。



圖財政課 (☎5722-9137、☎5722-9331)

## 4年度 予算 のあらまし

### 新たな基本計画に基づき、目黒の未来を創るための第一歩となる予算

4年度予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や、安全で安心して暮らせるまちづくりなど6つの重要課題への対応に積極的に取り組んでいくとともに、4年度からの新たな基本計画に基づき策定した実施計画事業を着実に進めていきます。一般会計の予算額は約1,152億円で、予算規模は過去最大となっています。

※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計額などと一致しないことがあります

## 各会計の 予算額

区では、4つの会計に分けてお金を管理しています。

### 一般会計

基本的な事業の経費を管理する会計

**1,152.5億円**  
(前年度1,073.3億円)  
※前年度比7.4%増

### 特別会計

特定の事業を行うため、一般会計と区別する必要がある会計

#### 国民健康保険特別会計

**262.2億円**  
(前年度252.5億円)  
※前年度比3.9%増

#### 後期高齢者医療特別会計

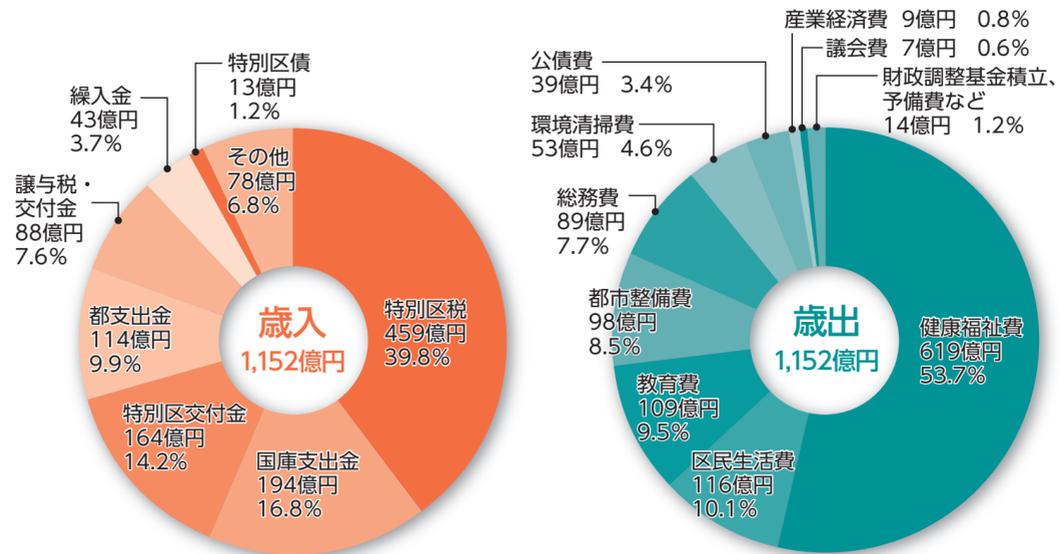
**73.4億円**  
(前年度68.1億円)  
※前年度比7.7%増

#### 介護保険特別会計

**220.9億円**  
(前年度211.7億円)  
※前年度比4.3%増

## 歳入・歳出 予算の内訳 (一般会計)

一般会計がどのような歳入(収入)で賄われていて、どのような目的の歳出(支出)が行われているかをお知らせします。



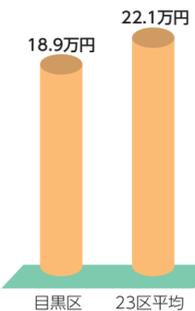
## 区の貯金(積立基金)と 区の借金(特別区債)の 状況は?

区の貯金(積立基金)が借金(特別区債)を上回っている状況が続いています。しかし、区民1人当たりの貯金残高は、23区の平均を下回っています。

健全で安定的な財政基盤を確立していくため、引き続き区の貯金の確保、積み立てに努めていくとともに、借金の計画的な管理を行っていきます。



### 区民1人当たりの貯金残高を 23区平均と比較しました (2年度普通会計決算)



## 3年度下期の 補正予算と執行状況

一般会計(第4号)では、コロナ対策として57億2千万円の増額補正を行いました。また、一般会計(第5号)では、最終補正として事業の執行状況に応じた補正を行うなど、不用額の削減を徹底し、かつ学校施設整備基金や施設整備基金への積み立て等を計上した結果、65億9千万円の増額補正となりました。

### 3年度補正予算(一般会計〈第4・5号〉・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計〈第2号〉) ※4年3/31現在

区分	補正後の各会計予算額・執行状況 (単位: 億円、△は減額)			収入済額	収入率
	予算額	補正	補正後		
一般会計	1,179.9	123.1	1,303.1	1,261.6	96.8%
国民健康保険特別会計	252.8	11.5	264.3	244.4	92.5%
後期高齢者医療特別会計	68.4	△1.1	67.3	62.5	92.9%
介護保険特別会計	218.7	1.5	220.2	212.3	96.4%
				196.4	89.2%

区有財産の状況		
区分	現在高	備考
土地	817,773㎡	-
建物	526,810㎡	-
物権	0件	-
出資による権利	8億円	目黒区芸術文化振興財団などへの出資金
物品	49億円	取得金額1件50万円以上のもの
債権	1億円	奨学資金などの貸付金
基金	715億円	積立基金と公共料金支払基金などの運用基金

※土地、建物、出資による権利は3年9/30現在

特別区民税の負担状況		
区分	金額	備考
総額	446億円	
1世帯当たり	283,488円	特別区民税の3年度予算額
1人当たり	160,268円	

特別区債の状況		
区分	金額	備考
特別区債現在高	138億円	一般会計

一時借入金の状況  
一時借入れは行っていません

## 主な事業内容

歳出の目的(4面右グラフの内訳)別に主な事業内容を紹介いたします。

区の重要課題に関する事業に右記の印をつけています

- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 安全で安心して暮らせるまちづくり

- 子育て子育て支援と教育の振興・環境整備
- 福祉の充実と健康づくりの推進

- カーボンニュートラルと持続可能な街づくりへの挑戦
- 多様性を認め合い持続可能な社会に向けた取り組みの推進

## 健康福祉費

保健所の運営、福祉サービスの給付ほか

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 19億8,978万円
- 子どものインフルエンザ予防接種費用助成 3,281万円
- 家事育児支援事業の拡充 1,005万円
- 住宅確保要配慮者(※1)の相談支援の推進 832万円



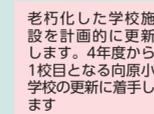
3年度に引き続き、円滑なワクチン接種を実施していきます

※1 低額所得者、高齢者、障害者、子育て世帯ほか

## 教育費

小・中学校や図書館の運営整備ほか

- 学校施設の計画的な更新に着手 8,423万円
- GIGAスクール構想(※2)に伴う授業支援ツールの導入 1,234万円
- 通学路・スクールゾーンの交通安全対策の体制強化 833万円
- 電子図書館資料(電子書籍)の充実 376万円



老朽化した学校施設を計画的に更新します。4年度から、1校目となる向原小学校の更新に着手します

▲東山小学校は平成30年に完成

※2 文部科学省が提唱する一人ひとりに合わせたICT(情報通信技術)環境整備

## 総務費

広報・防災・選挙ほか

- DX(デジタル変革)の推進 4,816万円
- 防犯カメラの整備 3,607万円
- 窓口業務への案内ロボットなどの導入 1,075万円
- 民間一時滞在施設(※3)の充電環境整備などの助成 70万円



各種手続きのオンライン化やICTの活用による行政事務の効率化に取り組みます

▲DXビジョン説明会・スマホ相談会の様子

※3 災害時に帰宅困難者を受け入れる施設

## 区民生活費

施設の運営や住民記録事務、文化・スポーツほか

- 児童館・学童保育クラブの拡充整備 7億3,987万円
- 多文化共生推進事業 659万円
- 東京2020大会レガシー活用事業 192万円



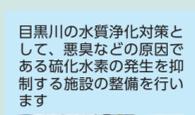
パラスポーツとして注目され、幅広い世代が楽しめるボッチャの区民交流大会を実施します

▲ボッチャ競技の様子

## 都市整備費

都市計画・道路や公園の整備ほか

- 自由が丘駅周辺地区の都市計画道路整備と一体的な街づくり 27億8,743万円
- 河川の水質改善(水質改善・河川清掃) 5億9,315万円
- 西郷山公園の土砂災害対策 1億2,912万円
- 道路・橋りょうの強靱化対策 909万円



目黒川の水質浄化対策として、悪臭などの原因である硫化水素の発生を抑制する施設の整備を行います

▲高濃度酸素溶解水供給施設の整備イメージ

## 環境清掃費

環境対策や清掃事業ほか

- 再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費の助成 1,012万円
- 地球温暖化対策啓発事業 224万円

## 産業経済費

商工業の振興ほか

- 事業再構築資金融資 1,333万円
- インキュベーションオフィス(※4)利用促進事業 360万円

※4 起業や創業の支援・育成を目的とした施設